



転職で居心地のよさを手に入れた

前職では社内のシステム関係の部門に所属していました。仕事そのものは好きでしたが、「女性である」という理由で深夜の仕事を任せられないことなどもあり、現企業への転職を決意しました。今の職場は、女性、男性問わず、一人ひとりのライフスタイルを大切にしてくれるという点でとても居心地良く感じています。

こじんまりとした神戸の良さ

神戸のまちの魅力は、こじんまりしたところでしょうか。北に山があつて、南に海がある。そしてその間にまちが広がつていて、これさえわかっている道に迷う心配はほほえないですね。狭い空間にいろいろな要素がキュッとまとまつている感じがいいかな。また、梅田に集積した商業施設などは違って、神戸の適度な人の多さに居心地の良さを感じます。

神戸で輝く女性へのインタビュー

尾崎 有希枝 さん
(おざき ゆきえ)

1999年入社
株式会社 神戸デジタル・ラボ
開発管理部長

パッケージソフトウェアを制作する企業を経て、現会社に入社。システムエンジニアとして多数のプロジェクトに参加する。現在は、現職にて顧客の依頼に基づいて作成した情報システムの品質チェックや、社内の情報システムの管理に関する責任者として活躍中。



モチベーションは若手社員

一緒に仕事をする後輩や若手社員がやりたいことや目標に向かって頑張っている姿を見るのは好きですね。彼ら彼女らがやりたいと思うことを実現させ、それが会社の利益につながるようにしてあげられたら、と思います。自分が子どもを持つようになってから、部下を自分の息子をみているような気分になることがあります。「彼ら彼女らが一人前になるまでは」と、部下の存在が自分のモチベーションを上げることにつながっています。

ランチで貴重な情報交換

テレワーク勤務の制度を利用して社員同士で、最近「テレワークランチ」を企画しました。これは子育て中の女性社員同士でランチを食べながら、仕事や育児を含め、さまざまな悩みについて自由に言い合う場。働く女性は、なかなか自分の住まいの近くで「ママ友」を作ることができないので、こういう同じ境遇を抱えた仲間同士でゆつくりと語り合う時間はとても貴重ですね。

楽しみながら仕事をする

部下には「身体は辛い時もあったとしても、楽しい、充実感がある、そういう仕事の仕方しよう」と伝えていきます。仕事は修行ではありませんから。私自身も常にそれを心がけていますね。

コミュニケーションを大切に

最近、効率性を重視するあまり、直接人と「話す」ことが軽視されているような気がします。これから就職活動を始める人も、メールやSNSといったツールではなく、人と人が直接意思を伝え合うことの大切さを知ってほしいと思います。人と人が直接コミュニケーションをとることで、きっと新たな価値観に出会えますよ。

輝く場所としての神戸

神戸は、東京や大阪などのような大都市ではないですが、それだからこそ輝けることはまだまだたくさんあると思っています。まちも人もこじんまりとつながっているからこそ、他人より尖ったことをすればかなり目立つんですよ。その意味で、神戸はここで働く人々にとっても他の大都市にはない魅力を多く持っていると思います。



株式会社 神戸デジタル・ラボ
情報システムの開発・運用・保守、
WEBサイトプロデュース、先端技術
開発、情報セキュリティサービスなど、
WEBビジネスを中心にお客様が
抱えるビジネス上の問題の解決を
図っているIT企業。コラボを大切に
企業とお客様をITで結びます。
(本社)
神戸市中央区京町72番地
新クレセントビル
Tel 078-327-2280(代表)
<http://www.kdl.co.jp/>